

【評価対象年度 2022年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	デイサービス南大谷		
施設概要	【所在地】町田市南大谷264番地 【開設年月】1999年12月 【開館日時】月曜日～土曜日(12月31日～1月3日を除く)／9時～17時 【建物面積】200.84㎡ 【建物内容】食堂及び機能訓練室(75㎡)、相談室(1室) 【建物構造】鉄筋コンクリート造 地上9階建(うち1階部分)		
設置目的	市内の介護を要する在宅の高齢者等を通所させ、介護保険法に基づくサービス等を提供することにより、その者が尊厳を保持し、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援するため。		
設置根拠法令・条例	町田市高齢者在宅サービスセンター条例		
所管部課	いきいき生活部いきいき総務課	問合せ先	042-724-3291
施設ホームページURL	https://www.ohmikai.com		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人 桜実会	法人番号	5012305000371
指定管理者所在地	町田市玉川学園三丁目35番1号		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	介護保険法、町田市高齢者在宅サービスセンター条例に基づき、以下に示す事業を行う。 ・法第8条第7項に規定する通所介護 ・法第115条の45第1項第1号口に規定する第一号通所事業		
利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
地域住民が参加できる自主イベントの開催	2023年度	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域住民が参加する自主イベントを開催することは出来なかった。
平等利用のための体制整備	2023年度	問い合わせがあった利用希望者や、見学を希望された方には、無料で送迎を行い、断ることはなく、受け入れをした。
健康管理を重視したサービスの提供	2023年度	2ヶ月毎に体重測定を実施し体重の推移を把握し食事摂取量を確認し、食事形態の変更等を行った。

3. 昨年度の課題

内容	【2022年度評価委員会指摘事項】 利用者満足度調査回収率の改善に努めるよう指摘があった。 新型コロナウイルス感染症の影響下にあっても、活動を工夫し、利用者満足度の向上に取り組むよう指摘があった。
----	--

4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>B</b>	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	「2.選定時の提案内容」の項目について、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できていない項目については、取り組み可能な範囲での実施や代替の取り組みを検討してほしい。 「3.昨年度の課題」への対応状況について、利用者満足度調査の回収率は、目標として設定していた約70%の回収率を達成することができた。利用者満足度及び機能訓練サービスの利用者満足度についてもそれぞれ実績値が上昇し、改善が見られた。 新型コロナウイルス感染症の影響により、屋外での活動が制限される状況があったが、施設の裏庭を活用した屋外での歩行訓練を積極的に実施し、利用者満足度の向上に取り組んだ。 2023年度に向けては、地域住民が参加できる自主イベントの開催に向けた検討を進め、減少傾向にある利用率を改善する取り組みを進めてほしい。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	【選定時の提案内容について】 平等利用のための体制整備:問い合わせや見学希望の方はお断りすることなく、無料で送迎を行い、利用者を増やすように努めました。 健康管理を重視したサービスの提供:体重測定や、食事摂取量の確認を2ヶ月毎に実施。食事摂取量が減っている利用者様に食事形態を変更して提供しながら様子観察をしています。 また、歩行状態が不安定な利用者様には、積極的に声掛けを行い、裏庭の散歩等を実施しています。 【利用率について】 一日の利用者数は16.2人(64.8%)となり、目標値を大きく下回りました。 新規利用者は14人でしたが、終了者が20人と終了者が多く、登録数は48名でした。終了の理由としては、施設入所、永眠、入浴施設のあるデイサービスに移った事が挙げられます。	

## 【評価対象年度 2022年度】

### 5. サービスの質に関する評価

#### 【利用者満足度調査】

調査概要	【調査期間】 2023年2月7日～2月28日
	【配布枚数】 48枚 【回収枚数】 36枚 【回収率】 75.0% 【調査方法】 利用者満足度アンケートを実施。用紙は本人または家族へ手渡し。回収ボックスを設置して回収。

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	A:85%以上 B:70%以上～85%未満 C:70%未満	88%	90.6%	A

指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	85	85	86	88	90
実績値	94.6	91.7	81.3	90.6	

指標2	評価基準	目標	結果	評価
利用率 (1日あたり平均)	A:84%以上 B:74%以上～84%未満 C:74%未満	86%	64.8%	C

指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	85	85	86	86	88
実績値	85.9	64.8	70.0	64.8	

指標3	評価基準	目標	結果	評価
転倒予防を目的とした機能訓練サービスの利用者満足度	A:85%以上 B:70%以上～85%未満 C:70%未満	80%	78.8%	B

指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	70	70	75	80	85
実績値	70.0	82.9	72.7	78.8	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	概ね要求水準どおりである。 利用者満足度調査について、昨年度から回収率が12.7ポイント上昇した。利用者満足度についても昨年度から9.3ポイント上昇し、目標値を達成することができた。 利用率については、新規利用者に対して利用者を終了する方が増えたため、昨年度から5.2ポイント減少した。 利用者の機能訓練サービスに関する取り組みについては、昨年度から6.1ポイント増加した。利用者アンケートの一部項目を用いて実績値を計測しているが、機能訓練サービスに特化した自主アンケートを行うなど、総合的に効果測定を行う仕組みを検討してほしい。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	平等・公平な取扱い	利用希望者全ての受入	要介護度や状態、疾病に関わらず利用希望者を受入していることをヒアリングで確認。	適
	サービス内容の公開	パンフレット、ホームページなどでサービスの内容を公開	パンフレット、ホームページ等で公開していることを各種媒体で確認。	適
施設・管理運営方針	適正な自己評価	定期的な実施	年一回定期的な自己評価を実施していることを東京都の自己点検表で確認。	適
	設備機器安全管理・保守点検	機器に応じた点検の実施	各種設備点検の実施について事業報告書及び点検記録で確認。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報の適切な保管	保管場所のセキュリティを確保	紙媒体は鍵の掛かる書棚で保管し、PCにパスワードを設定していることを事業報告書で確認。	適
	情報公開の制度を周知	利用者等に制度を説明	利用者に対し制度説明を実施していることを事業報告書で確認。	適
要望対応	対応記録の共有	要望・苦情記録簿等による情報共有	要望・苦情等について情報共有していることを苦情処理報告書で確認。	適
	苦情の発生抑制のための対策	相談窓口の周知	苦情相談窓口に関して契約時に説明をしていることを事業報告書で確認。	適
危機管理	緊急時に備えた体制	マニュアルに沿った指導訓練の実施	火災及び地震を想定した避難訓練を実施していることを自衛消防訓練実施結果記録書で確認。	適
	リスクへの対応能力	保険等への加入	賠償責任・損害賠償保険に加入していることを事業報告書で確認。	適
人的安定性	職員の指導育成	計画的な研修の実施	研修日程表を作成し、年4回研修を実施していることを研修報告書及び事業計画書で確認。	適
	適切な人員配置	法令を遵守した人員配置	法令を遵守した人員配置をとっていることを勤務表及び事業報告書で確認。	適
管理経費の縮減	管理経費の縮減に向けた取り組み	光熱水費や消耗品などの経費の縮減	消耗品購入時に価格比較を実施していることを事業報告書で確認。	適
	職員への周知・啓発	職員への周知・啓発の実施	節電や節水について職員に周知していることを掲示物で確認。	適
地域貢献	地域教育機関等との交流	実習生や仕事体験・ボランティアの受け入れ	ボランティアを延べ326名(実人数40名)を受け入れていることをボランティア活動記録及び事業報告書で確認。	適
	市民雇用	町田市民の割合が50%以上	職員18名中17名の94.4%が町田市民であることを事業報告書で確認。	適

## 【評価対象年度 2022年度】

### (2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年2月2日に、同じ指定管理者が運営している、玉川学園高齢者在宅サービスセンターでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2023年2月2日に、同じ指定管理者が運営している、玉川学園高齢者在宅サービスセンターでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
<b>適</b>	各項目について、概ね記録書類が整備されており、要求水準を満たしていることを各種根拠資料にて確認できた。

### 7. 財務・収支状況の確認

#### (1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	利用料金	47,550	48,585	47,600	43,800	47,630	46,135	47,700	41,833	47,850	
	自主事業	5,900	5,339	5,900	0	5,920	0	5,950	0	6,050	
	その他	0	207	0	0	0	30	0	285	0	
	計	53,450	54,131	53,500	43,800	53,550	46,165	53,650	42,118	53,900	0
支出	人件費	39,790	40,262	39,808	34,234	39,822	34,144	39,860	35,566	39,939	
	維持管理経費	13,120	12,003	13,132	10,498	13,148	10,100	13,190	10,736	13,191	
	自主事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	52,910	52,265	52,940	44,732	52,970	44,244	53,050	46,302	53,130	0
総計(収入-支出)		540	1,866	560	-932	580	1,921	600	-4,184	770	0

#### (2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	1.4	-3.7	0.1	0.3	
負債比率	9.4	36.4	35.5	35.3	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
<b>適</b>	指定管理事業は概ね適切に執行されていたが、施設収支が赤字となった。利用率の低下や、要支援1~2の利用者が増加したこと及び要介護3の利用者が減少したことに伴う利用料金収入の減少が主な要因である。